

救命救急センターにおける 消防機関からの搬送受入要請への応需状況

項目の解説

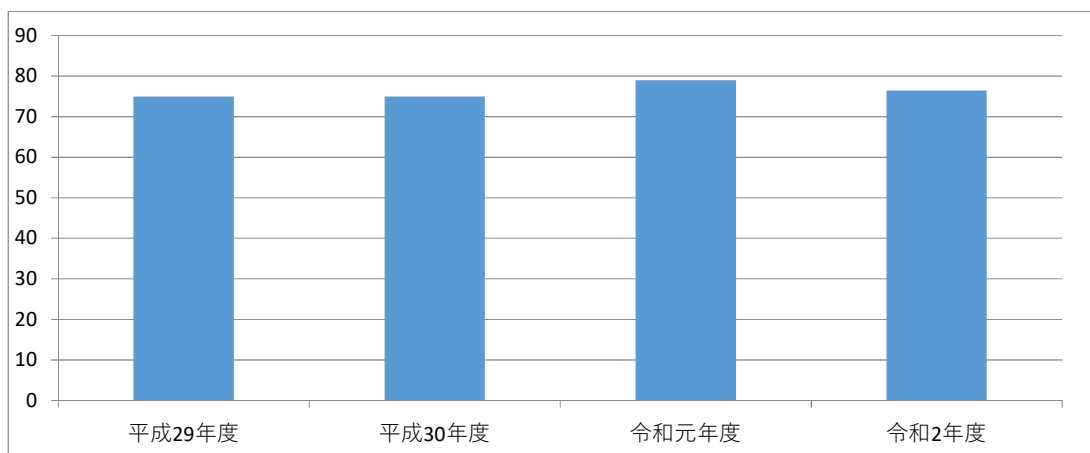
救命救急センターでは、救急、麻酔・集中治療、脳血管、小児、循環器、消化器、感染症、整形、外科の各専門医が、交代勤務体制で重症の患者さんに24時間対応します。

また、3次救急医療全般、特に急性心筋梗塞や脳卒中などの心血管病、重症外傷に力を入れています。各種疾患に応じ専門各科とのスムーズな連携を行い、看護師、臨床工学技士、放射線部等とのチーム医療により、大学病院ならではの高度な医療を提供することを心がけています。

更に、消防機関からの搬送受入要請への対応状況の記録及び改善への取組も行っています。

当院の実績

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
応需率	75	75	79	77 (%)
不応需理由	三次ではない 満床 他の重症者対応中	三次ではない 満床 他の重症者対応中	三次ではない 満床 他の重症者対応中	三次ではない 満床 他の重症者対応中



定義

救命救急センターにおける消防機関からの搬送受入要請に対する応需率です。「応需率」とは、「当該救命救急センターで受入れに至った年間救急搬送件数」を「消防機関からの電話による搬送受入要請の年間件数」で除したものをいいます。

